

CQG 2018リリースノート

新機能

1. [Speculation タイプ](#) 2 ページ
2. [ケアオーダー](#) 3 ページ
3. [RFQ \(Request for Quotes\)](#) 4 ページ

機能改善

1. [取引機能](#) 5 ページ
2. [チャート機能](#) 10 ページ
3. [保存ができないサンプルページ](#) 10 ページ
4. [パスワード設定の強化](#) 10 ページ
5. [その他の機能](#) 11 ページ

<新機能>

1. Speculation タイプ(取引目的)

MIFID における規制に対応して、新バージョンでは Speculation タイプ (取引目的) が追加されます。このタイプは Speculation、Arbitrage、Hedge に分類されます。

Speculation タイプは、MIFID 規制取引所における商品にのみ、各種発注機能 (DOM トレーダー、オーダーチケットなど) に下図のとおりドロップダウンリストとして追加されます。取引目的に見合った Speculation タイプを選択してください。



発注後の Speculation タイプは、Orders and Positions ウィンドウ→Orders パネル→各タブの Hedge 項目よりご確認いただけます。項目追加は Orders and Positions Preferences→Display より行ってください。

Orders									
Purchase & Sales									
Confirmations									
Strategy Manager									
Summary									
Working									
Filled									
Cancelled									
Exceptions									
Parked									
All (15)									
Stat	Size	B/S	Symbol	Ty	Durati	Avg Fill	Place Ti	Order #	Hedge
✓	1	Buy	QOQ8	LMT	DAY	63.33	13:51:14	1873901543	Arbitrage
✓	100	Buy	QOQ8	M	DAY	63.21	13:22:27	1873881606	Speculation

上記に加え、下記機能及び設定画面にて Speculation タイプの選択及び設定が可能です。

取引機能	Snap Trader
	Spreadsheet Trader
	Open Position Summary
	発注確認画面
	Fill Report
	Batch Orders
	Manual Fills
	Bracket Orders
	Excel Statement Reports
相場閲覧機能	Quote SpreadSheet
設定画面	Orders and Positions Trading Preferences >Risk > Hedge type
	Orders and Positions Trading Preferences > O&P Functions > Hedge type
	Spread Matrix Trading Preferences >Risk > Hedge type
	Auto Trade Trading Preferences >Risk > Hedge type

その他の留意点

- 合成注文の板 (DOM トレーダー) 上にも Speculation タイプは表示されますが、そこでの指定はレッジ注文に適用されます。合成注文そのものに Speculation タイプは適用されません。
- 一旦発注した注文 (保留注文含む) の Speculation タイプの変更はできません。
- Orders and Positions、Auto Trade、Spread Matrix それぞれの Trading Preferences にて設定した、デフォルトの Speculation タイプ (Hedge Type) はその機能でのみ有効となります。

※Ver.18.12 より、取引機能に一度設定した Speculation タイプが、アプリケーションの再起動後も固定されるようになりました。

その他の MiFID 規制対応

Trading Preferences→Risk に Default execution instructions を追加しました。MiFID 規制取引所の会員である FCM に所属するトレーダーが代行発注を行う場合に、こちらの設定変更が必要となる場合があります。詳細に関しては弊社にお問い合わせください。

2. ケアオーダー

ケアオーダー機能は、注文毎に社内での確認、承認が必要な場合に便利です。ケアオーダーは発注後一旦保留状態 (Park) となるため、実際に取引所に送信するためには承認者が保留を解除する必要があります。ケアオーダーを使用するためには、ブローカーが対象のトレーダーに対してケアオーダーの発注権限を付与する必要があります。発注権限者による注文は全てケアオーダーとなります。

ケアオーダーは Orders and Positions 内、オーダーパネルの Parked タブに表示されます。保留状態のケアオーダーは、発注権限のない全てのトレーダー(承認者)によって保留解除が可能です。下図の 'ACT' ボタンをクリックすると保留解除されます。

Working (2)		Filed	Cancelled	Exceptions	Parked	All (2)	
Si	B/S	Symbol	Order Pri	Ty	Li	Durati	Place Time
X	Buy	QOH8	70.22	LMT		DAY	25-21:46:50
X	Buy	QOH8	70.18	LMT		DAY	25-21:46:45

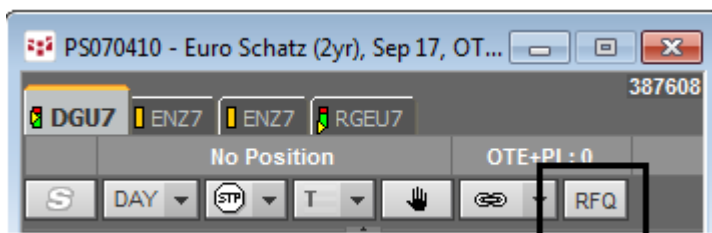
保留が解除されると注文が取引所へ送信され、その注文は Parked タブから Working タブに移動します。

Working		Filed	Cancelled	Exceptions (1)	Parked	All (2)	
Si	B/S	Symbol	Order	Ty	Limit Price	Durati	Place Time
X	Buy	QOH8	70.22	LMT		DAY	25-21:46:50
X	Buy	QOH8	70.18	LMT		DAY	25-21:46:45

発注権限者はケアオーダーのキャンセルはできますが、枚数及び指値変更はできません。

3.RFQ (Request for Quotes)

この機能は CME、EUREX、ICE の取引で且つ、ルートが RFQ に対応している場合のみ使用可能です。流動性が低いマーケットでの取引機会を向上させるために、取引参加者は取引意思を取引所に表明できるようになりました。この意思の表明を RFQ (Request for Quotes) といいます。取引所は、この RFQ をマーケットメーカーに伝えます。今回のバージョンで RFQ が取引所に送信できるようになりました。RFQ は DOM トレーダー、オーダーチケットなどの各種発注機能に追加されました。Trading Preferences → Trading Display にて 'Enable RFQ' にチェックを入れると下図のとおり RFQ ボタンが表示されます。



RFQ ボタンをクリックすると下図のとおり確認画面が表示されます。買い／売り及び枚数を入力し、'Send RFQ' をクリックしてください。



また、Portfolio Monitor などの画面にも RFQ コラムが追加されました。

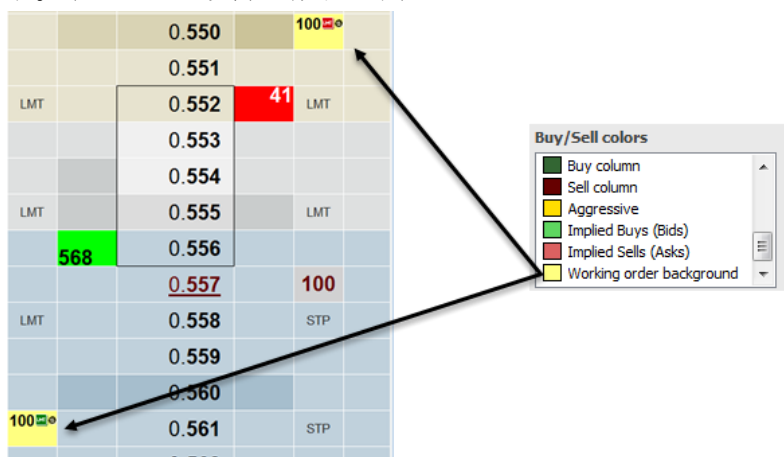
Symbol	Price	PriceNC	Bar, 5 Min MA(Sim,...)	RFQ
DGU7	111.870A	+0.020	111.86524	RFQ

この機能はシンセティックスプレッドには対応していません。

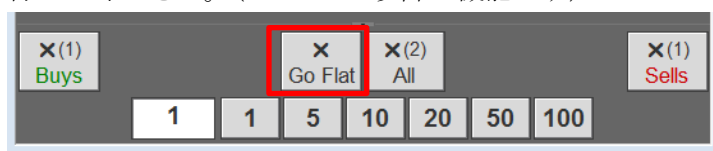
<機能改善>

1. 取引機能

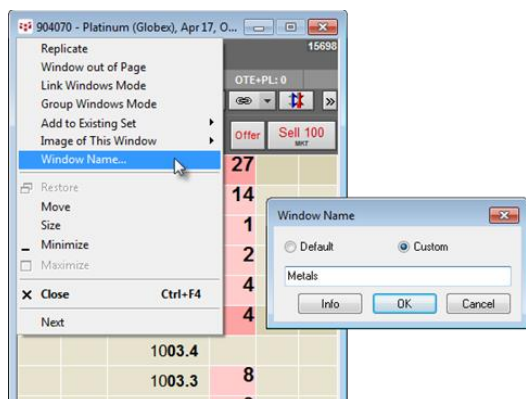
- 1-1. 発注済注文が置かれている指値の色を下図のように変更できるようになりました。色の設定は Trading Preferences→Display→Buy/Sell columns にて ‘Color cells with working orders’ にチェックを入れた後、Trading Preferences→Trading Display→Buy/Sell colors にて変更可能です。(Ver.18.12 以降の機能です)



- 1-2. Go Flat ボタンが DOM トレーダー下方に追加されました。このボタンをクリックすると、DOM トレーダーに表示されている銘柄における全注文がキャンセルされると同時に全ポジションに対する反対売買の注文が発注されます。DOM トレーダーなどの発注機能にはこのボタンが初期設定で表示されていますが、Orders and Positions には表示されていません。取引機能の表示設定を変更するには、Trading Preferences→Display→Function buttons にて、Orders and Positions の表示設定を変更するには Orders and Positions Preferences→Display→O&P Functions にてそれぞれ行ってください。(Ver.18.12 以降の機能です)



- 1-3. トレイリング注文の指値変更が不可となりました。
- 1-4. DOM トレーダーなどの発注機能のタイトルを変更できるようになりました。コントロールボタン（弊社ロゴマーク）をクリックし、メニューの中から Window Name を選択してください。入力ボックスが立ち上がり、タイトルを変更できます。

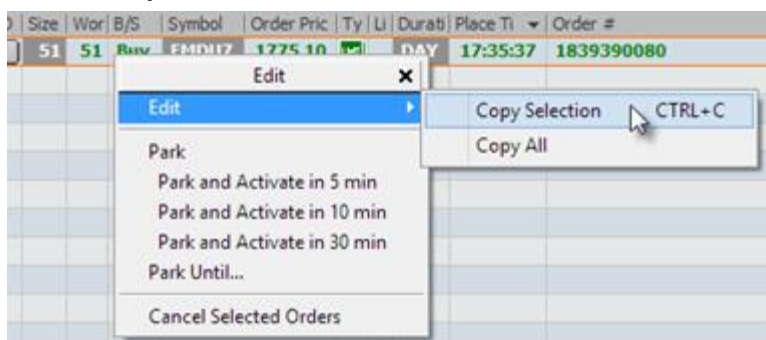


- 1-5. 下図のとおり Orders and Positions→フィルターパネルのフィルターを一部(Trader、Comment)削除しました。

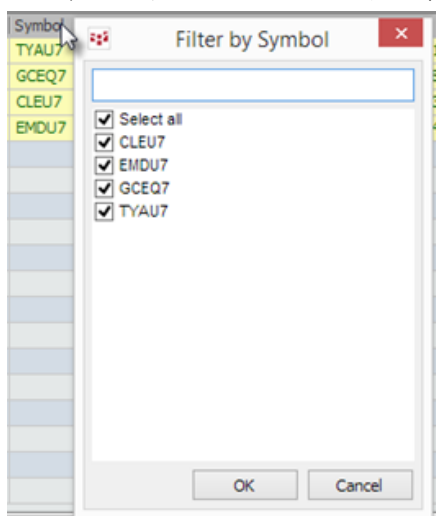
<旧>

<新>

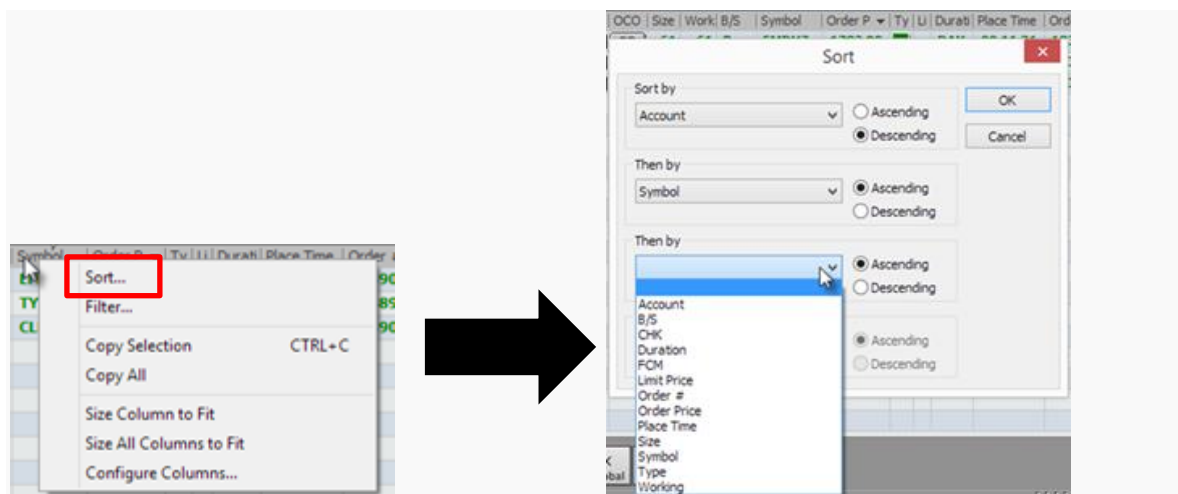
- 1-6. Orders and Positions→オーダーパネルがセル単位でコピー、ペーストできるようになりました。Ctrl キーを押しながらセルを選択(ドラッグ&ドロップ)し、右クリック→Copy Selection をクリックしてください。



- 1-7. Orders and Positions→オーダーパネルの各項目でフィルターをかけられるようになりました。項目名上で右クリック→Filter を選択し、対象のデータにチェックを入れてください。



- 1-8. Orders and Positions のオーダーパネルにて、複数の項目に優先順位をつけて並べ替えができるようになりました。並べ替えを行う場合は項目名を右クリックし **Sort** を選択すると設定画面が表示されます。



- 1-9. Orders and Positions Preferences 内に O&P Functions が追加されました。この中にあるほとんどの設定項目は旧バージョンにて Display Preference にあったものです。

- 1-10. Orders and Positions Preferences→O&P Functions に ‘Suppress invalid OTE and P/L in calculating total values’ が追加されました。通常、OTE(値洗い)及び NLV の計算において、たとえ一つの銘柄でも計算対象となる値段が存在しない場合は Account Summary 上に N/A と表示されます。しかしこの設定を有効にすると、OTE の計算において無効な値洗いを無視（計算対象外と）します。計算対象外の銘柄がある場合は、その値にアスタリスク (*) が表示されます。

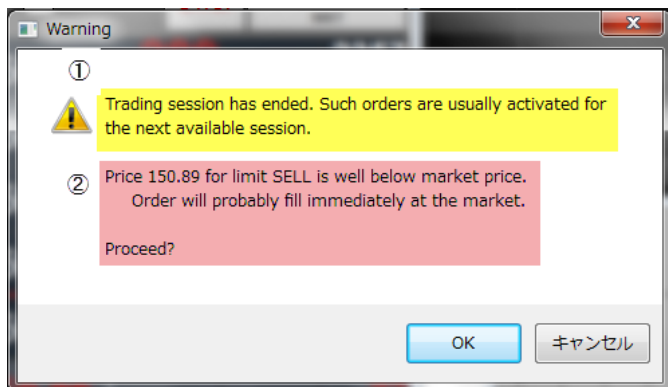
Account	Cur	NLV	Balance
SIMDZhelobaev (CQG Sim: P52995)	USD	366,694,070.20*	360,268,204.20
SIM55551 (CQG Sim: P555551)	USD	92,466.70	92,466.70

Invalid data is omitted

- 1-11. Margin Credit コラムが Orders and Positions の Summary パネルに追加されました。このコラムを表示するためには O&P Functions preferences→Multiple Accounts の ‘Enable Margin Credit column in All Accounts Summary’ にチェックを入れてください。

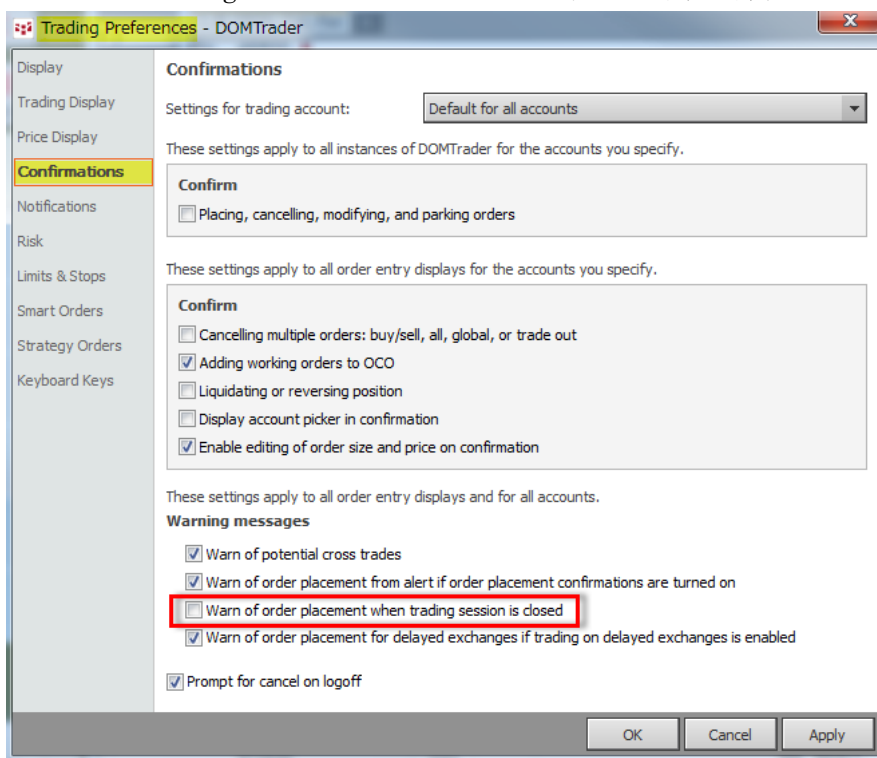
- 1-12. Orders and Positions の Summary パネルから Refresh Margins ボタンが無くなりました。本バージョンから証拠金を手作業で更新する必要がなくなり、ブローカーによって更新された際に Account Summary 上のデータも自動的に更新されます。個々のアカウントの Margin Credit を表示するためには O&P Functions preferences→Accounts の ‘Display margin information in Account Summary’ にチェックを入れてください。 Account Summary タブに Margin Excess, Margin Value, Purchasing Power 及び Margin Excess が表示されます。

1-13. 寄付板合わせ、引け板合わせにおける指値注文発注時に表示される警告メッセージ（下図）を非表示に設定できるように改修しました。



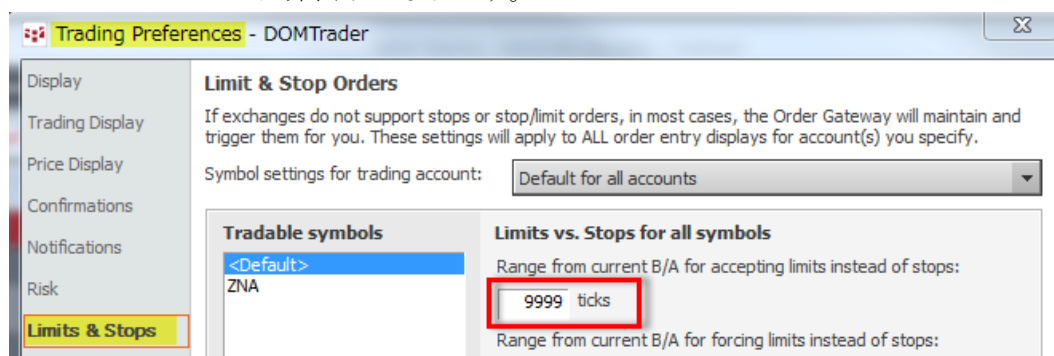
上図①、②のメッセージそれぞれにおける設定方法は下記のとおり異なります。

①の設定方法：Trading Preferences→Confirmations より、‘Warn of order placement when trading session is closed’ のチェックを外すと非表示になります。



ただし、本機能を無効にすると寄付板合わせ、引け板合わせ中のみならず、セッション時間外に発注しても警告メッセージは表示されないご注意ください。

②の設定方法：Trading Preferences→Limits & Stops より ‘Range from current B/A for accepting limits instead of stops:’ を極端に大きい数字に設定すると②のメッセージは非表示になります。



ただし、上記設定はセッション中も有効となります。こちらの機能詳細についてはトレーディングユーザーガイドの 76 ページを参照してください。

<トレーディングユーザーガイド>

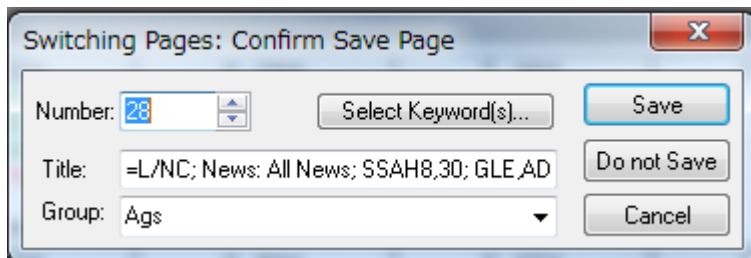
http://www.cqg-jp.com/sites/default/files/files/CQG_IC_Trading_UserGuidev4.pdf

2. チャート機能

- 2-1. チャート内の Daily Value Box に Thermometer が追加されました。設定は Chart Preferences → Labels and Values → Daily Value Box → Thermo にて行うことができます。
- 2-2. Footprint チャートに Rescale のパラメータが追加されました。また同機能にて各セルのフォントサイズも変更になりました。

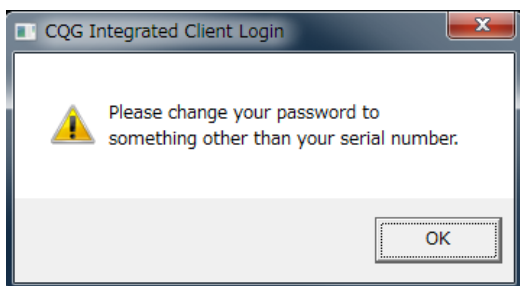
3. 保存ができないサンプルページ

保存ができないページ（1000 ページ以降のサンプルページ）を表示している場合はページ上部の ‘Save’ ボタンがオレンジ色になります。またサンプルページ編集後、別のページに移動する際に、別名で保存の確認画面が下図のとおり表示されるようになりました。



4. パスワード設定の強化

CQG2018 にて、パスワード設定の強化を実施しました。これにより、デフォルトのパスワードであった場合に限り、アップグレード後 初回のログオン時に下図のポップアップメッセージが表示され、パスワードの変更を求められます。




パスワード設定には下記の要件があります。

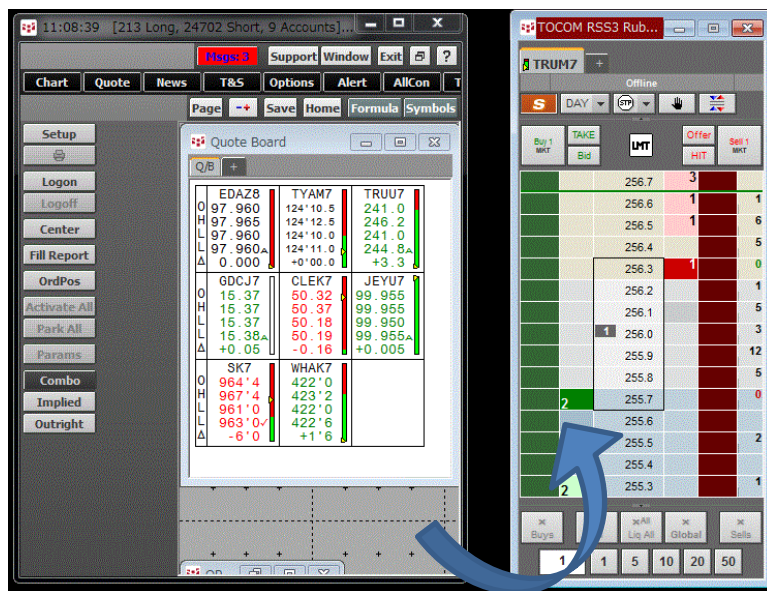
- 最低 8 字以上
- アルファベットと数字が混在
- 大文字、小文字両方を使用
- 下記の記号何れかを使用

! "# \$ % ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ { | } ~

例 : Aa11111!

5. その他の機能

- 5-1. 全ウィンドウのタイトルバーにリンクボタンを追加し、ウィンドウのリンク付けがより簡単になりました。
- 5-2. Disk Cache クリアの影響範囲が、従来のチャート-Bar データに加え、Time and Sales データも対象になりました。
- 5-3. Disk cache ファイルを保存するディレクトリが下記に変更されました。
 “C:\Users\Public\Documents\CQGNet\temp\diskcache”
- 5-4. バッチオーダー機能（テキストファイル形式での注文内容読み込み機能）が追加されました。本機能の詳細に関しては弊社にお問い合わせください。
- 5-5. DOMトレーダー、Chart など各ウィンドウが、Ctrl キーを押しながらタイトルバーをドラッグすることにより、ページ外に配置可能となりました。ページ外に一度でも配置すると、下図 1 のとおりタイトルバーが茶色になります。ページ内に戻す場合は、同様に Ctrl キーを押しながらタイトルバーをドラッグしページ内に配置して下さい（Ver.18.12 以降の機能です）。
注：Q Trader は本機能に対応しておりません。



Ctrl キー+ドラッグ

- 5-6. CQG2017 にてニュース機能に“DJ NewsPlus”が追加されましたが、そのボタンの場所が下図のとおり変更になりました（Ver.18.12 以降の機能です）。

<CQG2017>

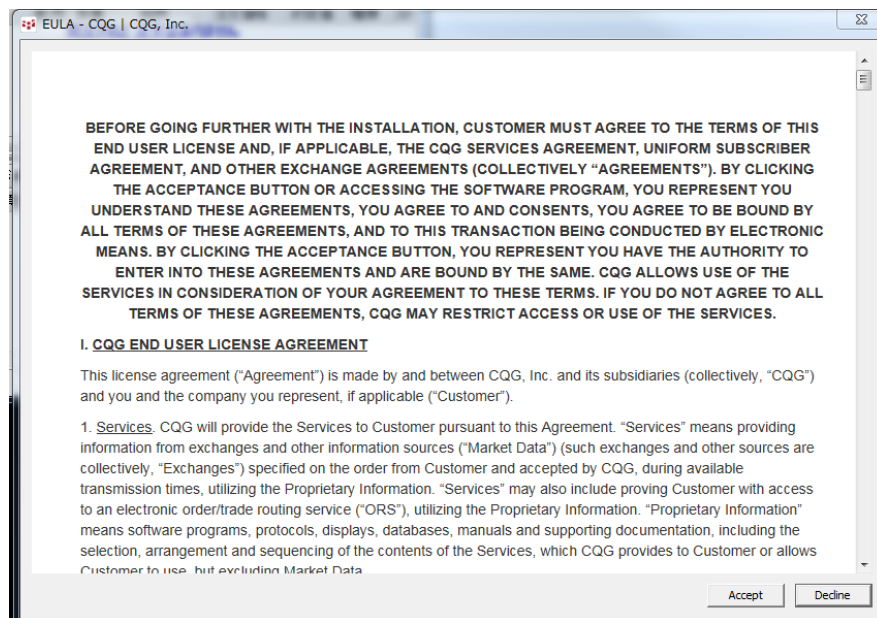


<CQG2018>



5-7. バージョンアップ後、初回のログイン後に EULA 画面 (End User License Agreement) が表示されます。‘Accept’ をクリックしアプリケーションを起動してください (Ver.18.12 以降の機能です)。

注： 専用線ユーザーは表示されません。



5-8. CQG2017 ではアプリケーション起動時にスクリーンセーバーおよび電源オプションの設定を無効にしていたますが、新バージョンからは電源オプションの設定のみ無効にするように機能変更がなされました。